



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2012. 7 月号

会期：2012 年

7月21日（土）  
～9月9日（日）

市制  
80周年

夏期特別展

レンズが見たひらつか

あの目、あの場所、あのくらし

本年 2012（平成 24）年は平塚市の市制施行から 80 周年にあたります。本特別展は、これを記念して市民のみなさまや関係機関から寄せられた古写真を展示します。懐かしい写真をお楽しみいただくとともに、平塚市の未来を考えるきっかけとしていただければ幸いです。

展示構成

- 1章 あの頃のまちと今
- 2章 くらしの情景
- 3章 あの日あの時

関連行事

嫁入り前のあいさつ回り 昭和33年ごろ、現・錦町にて（今田美千代氏 提供）

◆連続講演会—古写真を読み解く

場所：博物館講堂 参加：自由 定員：各回 80 名

第 1 回 古写真で見るひらつかの歴史

日時：8月11日（土）14時～15時30分

第 2 回 古写真に見るひらつかのくらし

日時：8月18日（土）14時～15時30分

第 3 回 史跡の風景

日時：8月25日（土）14時～15時30分

◆特別展展示解説

日時：① 8月4日（土）15時～16時

② 8月23日（木）18時～19時

③ 9月2日（日）15時～16時

参加：自由

プラネタリウム新番組

# 「エレンの宇宙」

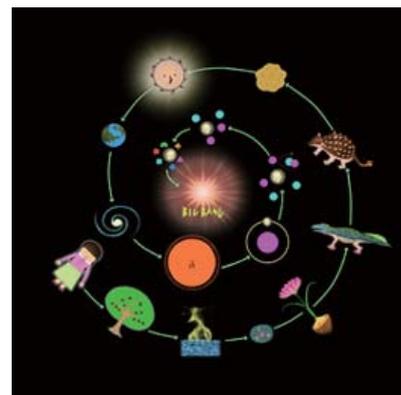
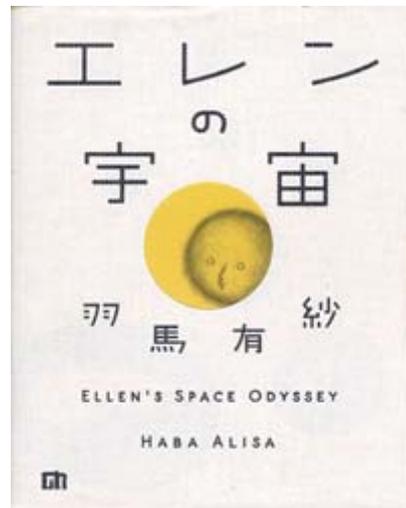
7月21日（土）～9月30日（日）

エレンは、原子を構成している素粒子（小さな小さな粒のこと）のひとつ、電子です。これはエレンが、現在から自分が生まれた137億年前の宇宙誕生・ビッグバンまでを少しずつ思い出していく、壮大な旅の物語。原作は同名の『エレンの宇宙』（羽馬有紗 著）。彼女の独特のタッチのイラストと、女優・歌手としても知られる原田知世さんのやさしいナレーションで、宇宙の歴史という難しいテーマを易しく心地よく演出します。

（制作：株式会社リブラ）

観覧料 200 円（65 歳以上・18 歳未満無料）

定員 70 名



## 三カ月間の実習を終えて

荘 易 儒

あっという間に、実習生活は終わりました。この三ヶ月間本当にいろいろお世話になりました。博物館の行事に参加し、学芸員の指導を受けたり、サークルのみなさんからいろいろなことを教えてもらったり、すごく勉強になりました。

博物館の事業は継続性が重要となります。その継続性を保つため、人々との関係は大事になります。特に地域博物館は人々との繋がりが重要です。博物館の基礎は人であり、もし人が来ないとその博物館はただの物置場になってしまいます。では、どうすれば人を博物館に寄せることができるのでしょうか？

やはり人の興味を引き出す、博物館が人々の日常生活と繋がって、博物館がみんなの集め所になることが必要です。

この三ヶ月間、博物館の行事に参加することを通して、博物館と市民の関係性について、新しい認識を持つことができました。市民との連携によって、地域のいろいろなことを調べて、そしてその成果は博物館を支えて、博物館と市民は時間の流れと共に成長します。そしてこの成長こそが博物館の事業を継続させていく、エネルギーになると思います。



実習のまとめを発表する荘さん

# 夏休み行事案内

梅雨が明ければいよいよ楽しい夏休み。博物館には、夏休み中に楽しめる行事がもりだくさん！  
興味のある行事にはどんどん参加してみましよう！

特別展関連行事は1頁をご覧ください。

○「貝化石を調べよう」

7月26日（木）・27日（金）

一日目：野外（8:30～15:00）、二日目：科学教室（9:00～12:00）

申込制（往復はがきに氏名・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。7月16日必着）

定員30人

※二日間連続の行事です。どちらか一日だけの参加はできません。

○平塚の遺跡を歩く「平塚城と中原御殿」

7月28日（土） 10:00～15:00

申込制（往復はがきに氏名・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。7月19日必着）

定員30人（応募多数時抽選）

○星を見る会「夏の星を見よう」

8月2日（木）／16日（木）／23日（木） 各日19:00～20:30

自由参加、19時までに博物館科学教室へ（途中参加もできます）。

○「夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク」

8月21日（火）～26日（日）は開館時間を19時まで延長し、毎タイイベントを開催します。

●21日（火）18:00～19:00 民家で聞く落語「宿屋の富・船徳」（楽志亭吉生氏）

●22日（水）18:00～19:00 プラネタリウム講演「星空の古代史」

●23日（木）18:00～19:00 特別展展示解説

19:00～20:30 星を見る会

●24日（金）18:00～19:00 プラネタリウム講演「暦と伝統的七夕」

●25日（土）17:30～18:30 プラネタリウム特別投影「ゴッホが描いた星空」

●26日（日）17:30～18:30 プラネタリウム特別投影「ゴッホが描いた星空」

どの行事も自由参加。「ゴッホが描いた星空」は観覧料200円（18歳未満65歳以上無料）。

○夏休み体験学習「縄文人になろう」（小学4年生～中学3年生対象）

8月21日（火） 10:00～16:00

申込制（往復はがきに氏名・年齢・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。8月10日必着）

定員20名（応募多数時抽選）

○夏休み自然観察会「金目川の鳥をみよう」

8月25日（土） 15:30～17:30 金目川周辺（南原土手集合）

申込制（往復はがきに氏名・年齢・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。8月15日必着）

定員20名（応募多数時抽選）

7月

2月	休館日	
5木	展示解説ボランティアの会	講堂
6金	古文書講読会	講堂
8日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
9月	休館日	
10火	地質調査会	工作室
12木	石仏を調べる会	特別研究室
13金	古文書講読会	講堂
14土	古代生活実験室	科学教室
15日	◎ろばたばなし	相模の家
	◎講演会「地震と平塚の地盤」	講堂
16月	祝日開館(海の日)	
17火	休館日	
18水	民俗探訪会	特別研究室
	裏打ちの会	科学教室
19木	展示解説ボランティアの会	講堂
	古文書講読会	講堂
20金	◎星を見る会	科学教室
21土	お囃子研究会	講堂
	天体観測会	科学教室
	相模川の生い立ちを探る会	真鶴
23月	休館日	
26木	石仏を調べる会	特別研究室
	○貝化石を調べよう	野外(大磯)
27金	古文書講読会	講堂
	○貝化石を調べよう	科学教室
28土	星まつりを調べる会	野外
	○平塚の遺跡を歩く	野外
	地域史研究ゼミ	特別研究室
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
30月	休館日	

8月

2木	展示解説ボランティアの会	講堂
	◎星を見る会	科学教室
3金	古文書講読会	講堂
5日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
6月	休館日	
9木	石仏を調べる会	特別研究室
10金	古文書講読会	講堂
11土	古代生活実験室	科学教室
	天体観測会 宿泊観測会	月光天文台
12日	天体観測会 宿泊観測会	月光天文台
13月	休館日	
14火	地質調査会	工作室
15水	民俗探訪会	特別研究室
	裏打ちの会	科学教室
16木	◎星を見る会	科学教室
18土	お囃子研究会	講堂
	相模川の生い立ちを探る会	科学教室
19日	◎ろばたばなし	相模の家
20月	休館日	
21火	○体験学習「縄文人になろう」	野外ほか
	◎夏のE.M.W. 民家で聞く落語	相模の家
22水	◎夏のE.M.W. 星空の古代史	プラネタリウム
	石仏を調べる会	特別研究室
23木	◎夏のE.M.W. 星を見る会	科学教室
	古文書講読会	講堂
24金	◎夏のE.M.W. 暦と伝統的七夕	プラネタリウム
	星まつりを調べる会	野外
	地域史研究ゼミ	特別研究室
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
25土	○夏の自然観察会 「金目川の鳥をみよう」	金目川周辺
	◎夏のE.M.W. 「ゴッホが描いた星空」	プラネタリウム
26日	◎夏のE.M.W. 「ゴッホが描いた星空」	プラネタリウム
27月	休館日	
31金	○雑貨団「ほしのうみへと」	プラネタリウム

☆:展示・プラネタリウム ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

展示・プラネタリウムと行事

<特別展と関連行事>

☆夏期特別展「レンズが見たひらつか ~あの日、あの場所、あのくらし~」  
 会期:7月21日(土)~9月9日(日)まで  
 ※詳細は本誌1頁参照

<寄贈品コーナー>

☆「平塚の地盤と活断層」  
 会期:7月29日(日)まで  
 ◎講演会「地震と平塚の地盤-軟弱地盤と活断層-」  
 日時:7月15日(日) 午後2時~4時  
 場所:講堂  
 参加:自由

<プラネタリウム>

☆プラネタリウム番組「エレンの宇宙」  
 ※詳細は本誌2頁参照

<申込制の行事>

○貝化石を調べよう  
 ※詳細は本誌3頁参照

○平塚の遺跡を歩く「平塚城と中原御殿」

内容:平塚市街南西部の城館と遺跡を散策します。  
 日時:7月28日(土) 午前10時~午後3時  
 定員:30人(応募多数時抽選)  
 参加:往復はがきに住所、電話番号、氏名を記入し、7月19日(木)までに申し込む。

<自由参加の行事>

◎星を見る会「土星と夏の星を見よう」  
 日時:7月20日(金) 午後7時~午後8時30分  
 場所:科学教室・屋上  
 ◎ろばたばなし  
 内容:民家のいろいろばたで昔話を語ります。  
 日時:7月15日(日) (1)午後1時20分、(2)午後3時  
 場所:展示室1階「相模の家」

7月の休館日:2日、9日、17日、23日、30日

あなたと博物館 40巻4号 通算427号 発行 平塚市博物館 2100  
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949  
 E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/